

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>『保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ります。』『子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。』『子どもの健やかな成長のために、適切な環境を与えその心身の発達を助長します。』という教育保育理念を掲げ、それを踏まえて、三つの基本方針を明文化しており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。また、よりわかりやすく具体化した保育目標を明文化している。理念等は、年度当初の職員会で周知するとともに、カリキュラム研等で共通理解を進めている。また、保護者には、園内各所に掲示して周知を図るとともに、入園式後の配布資料で伝えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の制度動向等の把握については、市の子ども・子育て支援事業計画や各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、三園交流、小学校交流、(愛モア)支援センター等での子育て相談等の地域交流を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点：		

園の経営構想や研究構想の立案を通して、子どもの実態を基に全職員で振り返り、具体的な経営課題（地域の特性に合わせた子育てニーズへの対応、職員配置、職員の質の向上、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。また、経営体質強化についても、コスト削減等に取り組む等、効率的な運営に努めている。
改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画については、市の子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、瑞浪市教育保育研究会の研究構想に基づいて、園独自で中・長期計画が策定されている。園運営の方向性を明らかにしたビジョンとして、ICT化の推進、周辺業務の合理化や簡素化、育休明け職員が時短勤務しやすい体制づくりや、各職員が事務時間を確保できる体制づくりの取り組み等がある。</p>		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画を踏まえ、職員会議等を通して園の経営構想、研究構想や各種事業計画を策定している。年度末に職員会などで成果や課題を話し合い、次年度の計画に活かしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画は、職員参画のもと、前年度末に職員会議等を通して策定するとともに、年度当初の職員会議で職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者には、入園式のを機会を捉えて配布して説明している。行事計画についても行事案内を作成し、保護者への周知を図っている。また、保護者アンケートを活用し、計画の課題改善に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 毎年、定期的に職員間で自己評価チェックを実施して検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。また、毎日の保育日誌の中で保育の成果や課題、評価について振り返って記録している。園内公開保育やエピソード研究、カリキュラム研究などを行い、PDC Aサイクルを意識した保育に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価を実施するとともに、保護者アンケートによる評価を通して課題を把握し、改善策を職員会議で検討して見直しを行っている。また、福祉サービス第三者評価結果から把握した課題に対しても改善策を立案し、解決を図る体制を整備している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長の責任と役割については、年度当初の職員会議で園の経営構想をもとに説明するとともに、園の経営の方針や研究についても職員に周知し、職員チーム一丸となって、保育の質の向上に取り組んでいる。また、園長としての役割と責任についての役割分担表を配布し、職員会議等の機会を捉えて説明するとともに、事故発生時の対応表においても明記し、職員会にて周知している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 遵守法令に関する各種研修会に積極的に参加し、職員会議や研修会等で周知し、職員のコンプライアンスの意識の向上に努めている。個人情報保護や、ハラスメント、環境問題やSDGs等、様々なテーマの研修会の参加を通じて、職員の理解を深めるべく、取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は保育実践の指導にあたりるとともに、園内での研究会(カリキュラム研、エピソード研、公開保育等)の実施を通じて、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。多くの職員が参加できるように時間確保に努めるとともに、正規職員と臨時職員がともに保育の質を高めていくことができるよう、研修のあり方や時間帯の確保について工夫に向けた取り組みを行っている。今年度は市の研究会にて保育や障がい児に関するDVDを購入しており、職員が交替で視聴し、学びを深めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を	㉠・b・c

	発揮している。	
<p>良い点／工夫されている点： 人材のメリハリある適正な配置、働きやすく衛生的で安全な職場環境の整備、ICT化の推進をはじめ、効率的な業務体制の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・ ③ ・c
<p>良い点／工夫されている点： 人事については市に裁量権があるが、制度動向を踏まえ、地域の現状に即した園の人員体制の方向性を市担当課に報告している。また、障がい加配保育士をはじめ、適切な人材要請を行うとともに、職員育成に向けて取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 今後、外国籍の園児やがいを有する子ども等、保育のニーズの多様化が予想され、対応する専門職の配置が必要となると考える。また、人材の定着を確かなものにするために、働きやすい職場環境の整備がますます要請される。今後とも、福祉人材の確保・定着等に関して、さらなる取り組みに期待したい。</p>		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	① ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 人事考課については、市の客観的な人事評価制度に基づき、評価を実施している。目標管理制度を導入しており、期首に業務評価目標設定を行い、期中に職員との面接を通して、フィードバックを行い、期末にアウトカム評価を行うとともに、職員の仕事に対する思いや動機付けを高めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	① ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックして把握するとともに、職員の家庭</p>		

<p>事情に配慮した勤務体制づくりに努める等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。また、日常的な業務の中でのコミュニケーションづくりに心がけるとともに、定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 目標管理制度を活用し、期首の目標設定、期中、期末の面談を経て、目標達成状況の評価を行う取り組みを行っている。また、OJTを通じた現場の業務の中で目標進捗状況を確認するとともに、仕事にやりがいを感じられるよう、職員のモチベーションアップに努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 今年度は、コロナ禍の状況であり、外部研修がオンラインになる等の影響があったが、例年、園の研究構想や園経営全体構想をもとに研修計画を作成し、各種の園内研修、エピソード研、公開保育等の実施や、オンライン研修、各種園外研修の受講を推進している。その他の研修にも職員の積極的な参加を推奨する等、研修機会の充実に取り組んでいる。また、年度末に研修内容や時期について見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修やOJT等、職員一人ひとりの業務に着目した研修を実施するとともに、様々な研修案内を回覧し、階層別研修、テーマ別研修等、職員個々の水準に応じた研修の参加を推奨している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育・教育実習に係るマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、実習生を受け入れている。</p>		

受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。現場実習は貴重な経験の場であるので、毎日必ず絵本を読む等、子どもの前に立つ経験ができるプログラムにしている。また、看護学生の実習も受け入れており、小児看護実習の意図を職員に伝え、有意義な実習ができるようにしている。
改善できる点／改善方法：

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市のホームページで施設概要、理念、方針や目標、一日の生活、園行事等の事業運営に係る情報を幅広く積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、苦情・相談の体制については手紙を配布し、園内にも掲示している。第三者評価の受審についても保護者に伝え、結果を園だよりなどで公表している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については、市会計課から会計事務について研修等を受ける等して、適正な執行に努めている。毎年、監査を受け、指摘事項については改善を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行って	㉠・b・c

	いる。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>住民との関わりが深く、地域に開かれた園として、地域交流年間計画を作成し、地域の行事に参加したり、園行事に参加してもらおう等、交流活動に取り組んでいる。また、園庭開放や併設の子育て支援センターの活動を通して地域とのつながりを深めている。近くに小学校、幼児園があり、コロナ禍の状況では制限的にならざるを得ないが、積極的に交流を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	<p>Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>今年度もコロナ禍の影響下ではあるが、ボランティア受け入れマニュアルを整備し、地域のボランティア(絵本の読み聞かせボランティア、地域住民の畑でのさくらんぼ狩りや柿狩り等)を受け入れしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	<p>Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関連機関(市担当課、家庭相談員、保健センター、園医、警察、消防署、地域の小学校等)との連携関係が密であり、職員間で社会資源の共有化もできている。地域の民生・児童委員等の関係団体とも機会を捉えて情報交流を行っている。また、発達支援センターの研究會に積極的に参加し、支援の必要な子に対しての支援のあり方を話し合っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	<p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の福祉ニーズについては、園庭開放、地域の子育て支援センター等での交流や子育て相談活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 公立施設は地域社会の公器として、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動も重要になってきている。地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、延長保育、地域交流、遊戯室の開放等、様々な活動に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： カリキュラム研等を通して、子どもへの人権配慮について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもを尊重した保育に努めている。また、エピソード研では子ども一人ひとりの内面をとらえ、個性を引き出していけるよう努めるとともに、子ども同士が受け入れ合い、相手を尊重する心が育つように“いいところみつけ”を行い、思いやりの心・豊かな心が育つよう、取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種マニュアルの中でプライバシー保護に関して明記されており、職員に周知されている。子どもの様々な生活場面（トイレ、シャワー、着替え、プール等）においてプライバシー保護に留意した保育が実践されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極	㉑・b・c

	的に提供している。	
<p>良い点／工夫されている点： ホームページで園の概要や保育内容についてわかりやすく紹介したり、本庁に案内を配置したりして、保育所選択に資するよう、情報提供に努めている。園の見学や入園の問い合わせの要望にも丁寧に対応している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園案内等を用いて保護者にわかりやすく説明している。また、園だよりやクラスだよりの配布を通して年齢に応じた保育内容や生活の流れ等を保護者に知らせている。外国籍の保護者には、文書だけでなく、「ポケットク」等の機器を活用して、丁寧に説明している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に指導要録の写しを送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者アンケートの実施を通して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を集計・分析し、職員会議で改善策を検討している。また、個別面談も定期的実施する等、利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能して	㉠・b・c

	いる。	
<p>良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、窓口、第三者委員等苦情解決の仕組みについて玄関に掲示する等して、周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 送迎時に保護者とのコミュニケーションに努めるとともに、意見箱を設置する等、気軽に意見を述べやすいよう工夫をしている。また、遊戯室、絵本の部屋や空き保育室等を活用し、意見を述べやすいスペースを確保する等、気軽に相談できる環境づくりに取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 毎日の送迎時に登降門にて挨拶する等、日頃から積極的に保護者と関わり、意見を傾聴する姿勢で接することで、気軽に話せるような雰囲気づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、担任だけに留めず、園長・主任に報告し、迅速に対応できる体制を作っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種の事故防止マニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を共有し、職員会議等で検討し、事故の発生予防に努めている。ヒヤリハットの事例については文書を回覧し、職員間で共通認識を持ち、安全確保や事故防止に努めている。定期的に遊具の点検や園舎の内外の点検整備を実施し、安全確保・事故防止に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： マニュアル等を整備し、感染症が流行しやすい時期の前に、職員会にて症状や予防、処置の仕方</p>		

等についてマニュアルを用いて確認している。インフルエンザ流行期には、掲示をして注意を呼びかけている。今年度も、コロナ禍の影響下にあるため、感染対策として、検温、消毒、手洗い、換気等を徹底し、予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種地震防災マニュアルを整備し、年間計画に基づき、災害時の子どもの安全確保のため定期的に、あらゆる事態を想定した避難訓練を実施し、各種の災害に備えている。今年度は、保護者の方に協力していただき、中学校と合同で引き渡し訓練を行った。大災害時の混乱や混雑の想定の下、行うことができ、反省点や課題について職員会で話し合うことができたとのことである。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念、方針や目標に基づき、子どもの実態を踏まえ、教育保育計画を作成し、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各学年年間指導計画や月案に基づいた保育を実践し、毎月、毎学期ごとに振り返り、見直しを行っている。また、職員会議等を通して各種マニュアル類の定期または随時の見直しを実施する等、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>アセスメントについては、市で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園前の保護者面談において、家庭調査表を基に具体的な聞き取りを行うとともに、入園後の保育ニーズについては、保護者面談時や送迎時、連絡帳等で把握している。また、アセスメントに基づいて子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、保護者の意向を踏まえ、発達支援センター、心理職、特別支援学校等の専門分野の意見も取り入れて指導計画を作成している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>指導計画の見直しについては、学期ごとのカリキュラム研、週案研等を通して、職員間で課題を共有し、定期的に評価・分析し、見直しを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。カリキュラム研究や職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録法の指導を通じて、記録の標準化に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個人情報の記載された書類は施錠できる書庫に保管し、保存や廃棄は市の規定に基づき行なっている。また、個人情報保護に関するマニュアルを整備し、定期的に個人情報保護研修、セキュリティ研修を研修を受講し、全職員に周知している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>教育及び保育の内容に関する全体的な計画は、保育理念、教育・保育方針や教育・保育目標に基づき、地域の実態（新興住宅地であり、核家族世帯が多い）を踏まえ、地域の子育てニーズに合わせた内容を盛り込んで編成されている。計画は、毎月の職員会でのふりかえりや、年度末の職員会での話し合いを通じて評価し、次年度の編成に活かしている。</p>	
改善できる点／改善方法	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>室内には、温度・湿度計を設置するとともに、空気清浄器を活用する等、換気に留意し、快適に過ごせるよう配慮している。また、広いテラスがあり、天上の明り取り等、採光にも工夫があり、各クラスで共有できるトイレがある等、各所に子どもたちが心地よく生活できるような環境整備ができています。保育室の未満児の部屋には床暖房が設置され、子どもたちは素足で生活できている。用務員が配置されており、毎日、室内外の玩具の清掃、衛生管理、室外の環境整備が行き届き、保育者もより多く子どもに関わることができている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの様子をエピソードとして記録し、一人ひとりの子どもの理解を共有し、不適切保育についてのチェックシートを基に振り返りを行い、職員間で共有している。また、園内研修会、カリキュラム研、クラス研修会等を通して、子どもの共通理解を深めるとともに、その上で一人ひとりに合った援助対応を話し合い、子どもの心に寄り添う保育に取り組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>食事量や睡眠時間などを含め、一人ひとりに合った対応に努め、子ども自身が進んでできるタイミングを大切に、行動できるような環境を整備している。例えば、外遊びから帰った時には、テラ</p>	

<p>スに手洗い場があり、上着等はテラスの靴箱の裏のフックに掛けるようになっていたり、保育室には子どもが自主的に生活習慣に気づいてやれるような絵が示してある。なぜ、必要な事であるかを伝え、繰り返し声をかけ、できた時には十分に認めて、進んでできることを大切にしている。未だ、新型コロナウイルスの影響が残る中、何より一人ひとりが健康に過ごせるよう配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p>	<p>(a)・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 子どもがいつでも主体的に遊べるように、園庭には遊具が整然と整えられ、未満児と以上児の遊び場が区切られてあり、未満児は安全に戸外遊びを楽しむことができている。また、野菜作りを含め、地域の方々との交流の機会が多く、地域の方による絵本の読み聞かせを受け入れたりしている。さらに、3～5歳児対象の絵本の貸し出しを行い、4～5歳児は自分で絵本選びをして、返却日に返していくという取り組みも行っている。また、年長児は園外散歩で交通ルールを守る体験やバスで遠足に出かける等の社会体験が得られるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>(a)・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育室は明るく、清潔に保たれ、安心して生活できる環境が整備されている。子どもの表情や様子をよく観察しつつ、愛着関係の形成や発達の道筋の理解を大切にされた保育について保育者が共有し、連絡帳やICTによる配信で保護者との連携に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>(a)・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育室には床暖房が設置され、子どもたちは素足で生活できる環境である。また、遊戯室、園庭、園外等の様々な場所で十分に身体を動かしたりできるよう、安全性の確保や、遊具の整備もできている。さらに、発達過程に応じて、子どもが様々な場で探索活動が十分に行えるよう一人ひとりに応じたコーナー作りを行っている。この時期は、他児とのかかわりを求めていくときであり、そのかかわりを広めていけるよう、十分に子どもの気持ちを受容する等して、支援している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>(a)・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 園の近くには公園、神社があり、自然豊かな立地に恵まれている。子どもたちがその自然の中で伸びやかに活動し、学びができるように援助している、週案研で、それぞれの子どもの興味発達に応じた保育環境を話し合い、準備している。また、園評議員会を定期的に開催し、民生委員や、小学校校長又は教育長との情報交流を行い、子どもの育ち等も伝えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 障がい等により支援が必要な子どもには、加配保育士がつき、安心して生活できるようにしている。また、支援児の発達支援について、市や発達支援センターとの情報交換や相談をしながら連携を取っている。言語補助教材として、支援児が写真や絵、文字で思いを伝えることができるよう必要なグッズを保護者と共同で制作している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 延長保育に関しては、開始時には、3歳児以下の子どもたちはそれぞれの部屋で過ごし、4～5歳児のみ、一緒に部屋で過ごしているが、午後6時前後から一緒に部屋で過ごすようにし、異年齢児の交流の場となっている。基本的には、ゆったりと過ごせるよう在園時間に配慮した保育形態とし、延長保育の担当者については、必ず正規職員がいるような職員体制を取っている。また、保護者に伝える必要性のある事項について、延長連絡名簿に記載することで、必ず、保護者に伝わるようにしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 園評議委員会が、幼・小連携で組織されており、年長の担任が小学校の研究会に参加し、就学に向けたスモールステップとして、小学校に行き、遊ぶ等、親しみを持てるようなアプローチカリキュラムを作成する取り組みを行っている、また、6月頃に、市の学校教育課の担当者から生活習慣の大切さや支援学級についても直接、年長の保護者に話してもらおう機会を持っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年度初めに保護者に「健康セルフチェックシート」を配布し、家庭であらかじめ体調の変化に気をつけてもらう等、子どもの健康に関する関心を持ってもらっている。それに加え、怪我等のヒヤリハットについても、子どもの状況について保護者との共有に努めている。また、乳児については、S I D Sについて職員間で啓発文書を回覧し、乳児保育室に掲示して周知できるようにしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 健康診断・歯科健診を実施し、結果については保護者に伝え、必要な場合には受診を促し、結果を園に知らせてもらっている。また、「保健だより」で健康に関する感染症や健診結果について、主に園長や主任が保護者に情報提供を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーの子どもについては、医師の診断書(生活管理指示書)に基づいて保護者との面談を行い、献立に基づいて除去食を行っている。また、給食時の間違い対策として、調理員、担任、主任、園長でチェックしている。さらに、食べられない食材のある子についての配慮も行っている。市内統一の保育所におけるアレルギー対応ガイドラインを基に適切な対応をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4 食事

	第三者評価結果
<p>IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 0歳児から食育年間教育指導を立て、保育計画の中に位置づけ、援助している。食事を楽しむ事ができるように5歳児が夏の野菜作り(トマト、ピーマン、とうもろこし等)を行い、その収穫物を給食に全園児で食べることにしており、これにより子どもたちの作ること、味わうことへの関心が高まり、4歳児もジャガイモを植え始める等、食育の広がりが認められている。また、月に1回、給食展示とレシピを配布し、家庭での食育につながるように情報提供している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 調理員も食事風景を観察し、子どもの食べている様子や量などを踏まえて、献立や調理方法を見直し、更には旬の食材や地域の行事食を取り入れた献立を作り、子どもたちが楽しく安心して食べられるよう配慮している。衛生管理については、衛生管理マニュアルに基づいて行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
<p>V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>

<p>良い点／工夫されている点： 家庭に子どもたちの様子を伝えるために、行事の様子等を園だよりやクラスだより以外にも「けやき便り」を通して届けるようにしている。また、年2回、個別懇談を行い、情報交換をしている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者が安心して子育てができるよう声かけに努め、保護者の問いかけにも応えられるような体制を取っている。相談時間についても保護者の状況に合わせて対応しており、個別相談では、時には個室を利用したり、相談内容によっては職員間で話し合い、全職員で共通理解を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 市統一の虐待防止マニュアルに基づき、研修を行っており、子どもの様子には、日頃から留意している。また、保護者には、園だより等を活用して、虐待に関しての園の対応体制について伝えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育士の週の実践記録（自己評価）は、主任がコメントを入れて返し、次の保育実践に活かせるようにしている。基本的には「子どもの良い所に着目しよう」を共通テーマとしていて、職員間でのカリキュラム研究会やクラス研究会等を通して、課題とその対応方法を話し合い、職員のスキルアップにつなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 建物は、出入りチェックができる構造になっている。また、防犯対策として防犯カメラを園内各所に設置しており、不審者等についてチェックしている。防犯訓練を年間6回実施し、警察署からアドバイスを受け、防犯意識を高めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者の保育参加を促すために、年間行事予定は年度初めに知らせている。また、親子で一緒に行える活動参加型の行事を企画するよう配慮している。さらに、参加できない保護者の事情に合わせて、随時の保育参加の機会を設けて対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会としての独自の活動ではなく、交通安全、挨拶運動の機会に、園の保育や運営を知ってもらい協力していただいている。また、保護者同士の会話の機会を作ることに留意して実施している。愛園作業では、園長、主任や担任職員も参加して保護者の活動を支援している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 小学校の研究発表会に参加し、卒園児の成長ぶりや小学校の生活や授業を見る機会としている。また、園の様子を知ってもらうために、園内研究会に小学校の職員や先生に参加してもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	